



週報

2016~2017 年度 RI 会長 ジョン・ジャーム
RI のテーマ 『人類に奉仕するロータリー』
地区のテーマ 『知恵と元気を』 ガバナー 前嶋修身

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E> - mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp
会長 佐藤 圭司 副会長 小島 美恵子 幹事 益子 伸明

第3グループ内の例会日] 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第1125回(3月14日)例会の記録

点 鐘 佐藤圭司会長
合 唱 四つのテスト
第2副SAA 松浦会員 宮岡会員

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
32名	28名	86.66%	73.33%

会長の時間

佐藤 圭司 会長



このところ、春になってもミツバチの羽音を聞かれることが少なくなりました。自然からの警鐘を世界に先駆けて読み解いたのは、アメリカの生物学者レイチェル・カーソン女史による『沈黙の春』でした。

「春が来たが、沈黙の春だった」

「白い粉が、雪のように屋根や野原に降り注いだ」

この白い粉というものが、害虫駆除で撒かれた農薬でした。

日本の茶畑などでも広く使用されている「ネオニコチノイド」これこそがミツバチのみならず蝶、トンボ、人間にまで影響を及ぼす農薬だったのだと、地球環境評論家の船瀬俊介は綴っています。

ミツバチがここ最近で激減していると養蜂家達から声が上がりました。ミツバチは害虫どころか、花粉を運び作物を受粉させる貴重な働きを担っています。全世界

で栽培されている作物の百種類以上はミツバチの受粉に頼っており、ミツバチの減少は農業自体が崩壊することにも繋がりがかねないということです。

ネオニコチノイドがミツバチ大量死の原因だと公に発表されたのは、2006年4月29日。ネオニコチノイドの主な特徴は神経毒性だということにあります。

ミツバチも受粉の際、この薬品の影響により神経を冒され、方向感覚を喪失し、帰巣できず死滅したとみられています。

これは、ミツバチだけの問題だけではなく、人間にも及ぼされる影響です。昆虫と人間の神経は、脳と脊髄が属する中枢神経と、脳神経と脊髄神経が属する末梢神経とに分けられ、よく似た神経構造を成しています。更に、主に筋への運動を伝える神経伝達物質アセチルコリンなどは、両者に共通して重要な働きを持ちます。これらがネオニコチノイドの毒性により阻害され、さまざまな神経症状が出現するそうです。

農業の為に開発されたはずの農薬が、農業を助ける昆虫の働きを邪魔し、その上人間にまで害を及ぼす毒だったのです。

フランスやアメリカではそれに準ずる薬品の使用を法律で禁じています。もしくは規制がかけられていますが、残念ながら日本ではまだこの農薬を禁止する法律はありません。遠くない未来、必ず直面する問題と考え、対策を検討すべきところ です。

【引用：月刊 ザ・フナイ「悪魔の農薬・ネオニコチノイド ミツバチ絶滅、人も狂う」】

幹事報告

益子幹事

・ガバナ－エレクより『次年度地区予算案・賦課金案』

◎ 受贈会報 入間RC

◎ 回 覧 ハイライトよねやま 204号

(医)尚寿会 広報誌「尚」 春蘭号

委員会報告

親睦委員会 松浦会員

4月4日、お花見例会には昨年同様、尺八トリオの皆さんがいらっしゃいます。是非ご家族、ご友人お誘いあわせの上沢山の方々にお越し頂きたいと思ひます。

女川の経過報告

栗原(成)会員

先週、例会を欠席して東北の方に行き、時間が少しあったので女川の街をレンタカーでぐるっと回ってきました。瓦礫は撤去されていて、山を二つ削って盛んに海岸から段々畑のように街に向かってかさ上げをしているところでした。かさ上げの土地は海面から5mの所まで上がっていて、永久保存する“女川交番”(鉄筋コンクリート2階建)はひっくり返っていて、今回は道路面から見えたのですが、現在は穴の中に埋まっている状態でした。

女川駅の周りに平屋の飲食店やお土産屋さんが軒を連ねていて、丁度昼時で観光客も沢山いてだいぶ賑やかでした。ただ、住まいはまだ仮設住宅に住んでいる人が多く、切り崩した山を平らにしてインフラをして初めてそこに自分の土地が貰えるそうです。海岸から5mかさ上げした所に住居は作らず、そこは商店街にする。山に向かってあちこちに非常階段を作っていて、いざとなったらその階段を駆け上って、年寄りも車の上れるような防災体制を敷いているようです。震災から今年で6年、あと4年もすると皆さんから頂いた桜も綺麗に咲くことでしょうし、是非女川に来て頂きたいという一言を預かって来ましたので、経過報告とともどもご報告致します。



麗に咲くことでしょうし、是非女川に来て頂きたいという一言を預かって来ましたので、経過報告とともどもご報告致します。

「会員卓話」……

柴田 謙 会員

『赤穂事件 その②』

【浅野精神障害説を裏付ける事実として】



赤穂の大石神社の宮司を務めた「飯尾 精」氏の著書『元禄忠臣蔵』に、長矩(ナガノリ:浅野内匠頭)は特に肉体的欠陥があった訳ではないが「瘡(ツカエ)」という持病があったと云う。

「瘡」というのは現代医学では何という病名か分からないが、症状によっては胸が塞がれるから俗に言う「癩(シヤク)」などで胸を圧迫して大変苦しいものらしい。

【家系】

内匠頭長矩(タクミノカミ ナガノリ)は父、采女正長友(ウネメノカミ ナガトモ)の長男として生まれる。

弟には三つ違いの大学長広(ダイガク ナガヒロ)。

母は志摩国鳥羽、内藤飛騨守忠政3万5千石の娘、波知(ハチ)。

この忠政の後嗣の和泉守忠勝(イズミノカミ タダカツ)が延宝8年(1680年)6月、三代将軍家光の法要が行われたとき、乱心して永井信濃守尚長を殺害して翌日切腹させられている。

法要の場所は殿中(江戸城内)に準じる場所といえる将軍家菩提寺増上寺で刃傷事件を起こしている。

それから21年目、甥にあたる長矩が殿中で吉良上野介に刃傷に及び、即日切腹を仰せ付かっている。

「何らかの遺伝子的脆弱性と環境的な負荷、とくに対人的な緊張が重なって発病に至る」とはほぼ認められている。

【大石は一体、何のために討ち入りをしたのか？】

①お家再興運動を第一 ②吉良を討つのは第二

君は一代 御家は末代

・彼自身の討ち入りを正当化する理由は何か？

《内藤家》忠勝の弟 内藤忠知

2千石の「分家」の扱い

刃傷で相手を殺す→「死刑」

① 出仕を止められる→結局許される

② 御家は続いた

《浅野家》長矩の弟 大学長広

3千石の「分家」の扱い

刃傷で相手を傷付ける→「死刑」

- ① 弟長広は領地を召し上げられる
- ② その身は本家御預けになる
- ③ 長矩の系統の浅野家は断絶

【決めては？】

・決め手は「乱心」の扱い

本人死刑は変わらないが「乱心」と認定されればその罪は連座の対象にならない。(長広や広島浅野家、従弟の戸田氏定や安部信峯なども連座)

・だから浅野長矩が「乱心」であったとすれば長広に対する処置は不公平になる



他にも歴史に関する興味深いお話しをして頂きました。

■歴代将軍の身長

	将軍位牌の高さ	将軍遺体の身長
初代 家康(東照大権現)	159.0	
二代 秀忠(台徳院)	160.0	158.0
三代 家光(大猷院)	157.0	
四代 家綱(厳有院)	158.0	
五代 綱吉(常憲院)	124.0	
六代 家宣(文昭院)	156.0	160.0
七代 家継(有章院)	135.0	
八代 吉宗(有徳院)	155.5	
九代 家重(惇信院)	151.4	156.3
十代 家治(浚明院)	153.5	
十一代 家斉(文恭院)	156.6	
十二代 家慶(慎徳院)	153.5	154.4
十三代 家定(温恭院)	149.9	
十四代 家茂(昭徳院)	151.6	156.6

(原図「徳川将軍家十五代のカルテ」新潮社刊)

(単位：cm)

ニコニコボックス

田辺實様(飯能RC) お世話になります。

佐藤君 花粉症のピークで鼻声ですみません。本日の会員卓話 柴田P会長、歴史のお話し楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。

益子君 会員卓話の柴田P会長、お話し楽しみにしていました。宜しくお願いします。

江原君 本日の会員卓話の柴田P会長のお話しと伺っております。また楽しいお話しになると思っております。宜しくお願い致します。

稲見君 柴田P会長、今日のお話し楽しみです。

小島君 会員卓話の柴田P会長、お話し楽しみにしていました。

守屋君 柴田殿、浅野(赤穂)藩の「仇討ち事件」の話は楽しみにしていました。よろしく。

清水君 柴田P会長、本日の卓話宜しくお願い致します。

若松君 柴田さん、今日の卓話楽しみにしていました。宜しくお願いします。

結婚記念日 栗原(成)君

◆次の例会

3月28日(火) 12:30~13:30

第二副SAA: 沼崎会員 小幡会員

外来卓話: ひまわりクラブ